

NANTAN

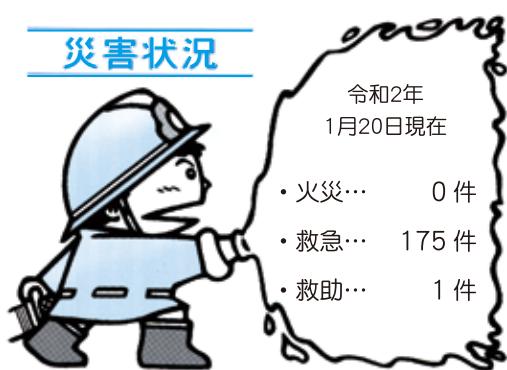
119たより

NANTAN
FIRE DEPARTMENT
2020
No. 21



▲枚田みのり保育園 庁舎見学

災害状況



主な内容

特集 住宅用火災警報器アンケート 調査結果	… 2-3
◆ 秋の火災予防運動(一日消防官) 消防ふれあい祭り(Yタウン)	… 4
◆ 和田山支団夜間合同訓練 関宮地区住宅密集地火災防ぎよ訓練 消防出初式	… 5
◆ 消防写真館 消防白書・火災調査レポート	… 6-7
◆ お知らせ	… 8

住宅用火災警報器が大切な「命」「財産」を守ります!

- 全ての寝室(子ども部屋含む)と2階以上に寝室がある場合は階段にも必ず取付けましょう。
- 設置しておよそ10年が交換の目安です。



特集

住宅用火災警報器に関する調査結果



▲防火訪問の様子

消防本部では、住宅用火災警報器(以下、「住警器」という。)に関する住民の皆さんの意識と設置状況及び維持管理状況を把握するため、養父・朝来の両市でアンケート調査を実施しました。両市内の住民を対象にアンケート調査を実施したところ、848人から回答があり、設置率は86.8%でした。

設置率のほか、住民の皆さんのが住警器に関してどのような意識を持つておられるかなど、今後の住警器の設置率向上、適正な維持管理や住宅防火対策の推進に役立てたいと考えています。

地域別の設置率は朝来が96.6%、生野が94.3%、和田山が93.3%、山東が89.1%、関宮が87.5%、養父が82.7%、八鹿が80.5%、大屋が78.2%の順でした。

また、「設置していないが、今後設置しようと思っている」が55人(6.5%)あり、既に設置をしている人を合わせれば、今後の設置率は93.3%を見込むことができます。

一方、「設置していない」と答えた人は57人(6.7%)で、その理由を尋ねると、「設置効果がわからないので」「値段が高いので」「自力では設置できないので」「借家・賃貸のため自分で設置できない」などの回答でした。

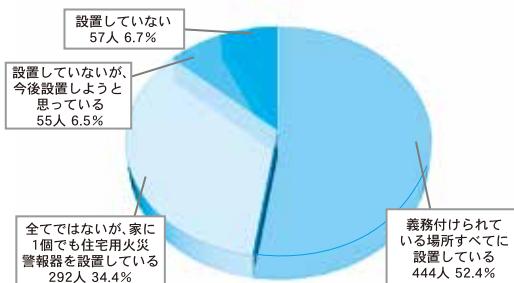
住警器を設置していると答えた人は848人中736人(86.8%)でした。昨年実施したアンケートでの設置率は87.2%で、今回0.4ポイント下回りました。

(図1参照)

表1 地域別設置数

区分	合計	八鹿	養父	大屋	関宮	生野	和田山	山東	朝来
回答数	848	174	202	55	48	53	194	64	58
設置している	736	140	167	43	42	50	181	57	56
設置していない	112	34	35	12	6	3	13	7	2
設置率	86.8	80.5	82.7	78.2	87.5	94.3	93.3	89.1	96.6

図1 住警器の設置状況



まず寝室に設置を

次に住警器の設置場所について、『火災予防条例では原則として寝室に設置し、寝室が2階以上にある場合は階段上部にも煙式の警報器を設置すること』となっています。

しかし、既に設置されている場所について尋ねたところ、「義務付けられている場所すべてに設置している」が44人(52・4%)で、条例で定められている場所に設置されている方は、全体の約半数という結果でした。

条例で義務付けられている場所以外で一番多く設置されている場所は「台所」の528人で、人居間は255人、廊下・階段は413人でした。この結果から、火気の使用が多い場所であり、台所への設置は消防本部としても推奨しています。しかし、消防庁のデータによると、住宅火災による死者の発生状況の時間帯別では、火災の発生は起きている時間帯が多い一方で、火災死者数は就寝時間帯の方が多いくなっています。つまり、就寝時間帯が危険性が高いと命の観点で危険性が高まります。

図2 住警器の設置場所

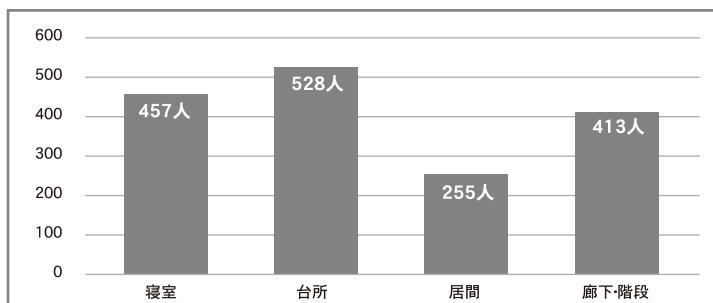


図3 作動確認について



郵送アンケートでは、リーフレットも同封していたこともあり、アンケートを回答する際に、作動確認をしている方が多いと考えられます。また、イベント時でのアンケートでは未実施と回答された方が多くいました。

フレットも同封していたこともあり、アンケートを回答する際に、作動確認をしている方が多いと考えられます。また、イベント時でのアンケートでは未実施と回答された方が多くいました。

住警器の維持管理

いと言えます。このことからも火災予防条例では、必要最小限で効果の高い場所として寝室に設置することとされています。また、寝室が2階以上ある場合に、階段上部への設置が義務付けられているのは、階段が避難経路となる場合がほとんどであること、階段上部に煙が滞留しやすい場所であるためです。このように、設置場所については死者の発生状況を鑑みて条例で定められています。

また、「警報音が鳴るか。その結果はどうでしたか」と尋ねると「正常に作動する」が342人(94・5%)、「作動しない」が19人(5・2%)、その他が1人(0・3%)という結果でした。

消防本部として、定期的に点検をいただけるよう作動確認方法等も含めた広報を行います。また、設置されている皆さんには必ず作動確認をしていただき万が一に備えて下さい。

消防本部として、定期的に点検をいただけるよう作動確認方法等も含めた広報を行います。また、設置されている皆さんには必ず作動確認をしていただき万が一に備えて下さい。

住警器の奏功事例

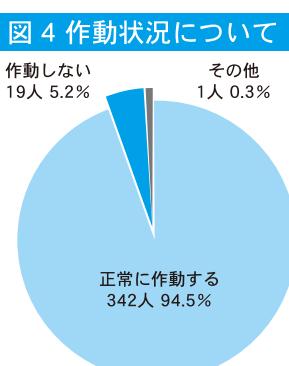
全国で、平成30年中に住宅火災で亡くなつた方(放火自殺者等を除く)は946人で、前年と比較すると57人の増加となっています。大切な生命を火災から守るために、消防本部では今回の調査結果を踏まえ、住警器の普及啓発をより一層推進すると共に、引き続き住警器の適正な維持管理の促進を通して、安全・安心な街づくりを目指していきます。

安全・安心な街づくりに向けて



えたため台所に行くと、電子レンジ内のご飯にかけたラップが溶解し黒く焦げて煙が出ています。また、設置された住警器が火災のときにきちんと作動するように作動確認をしました。

消防本部として、定期的に点検をいただけるよう作動確認方法等も含めた広報を行います。また、設置されている皆さんには必ず作動確認をしていただき万が一に備えて下さい。



消防本部として、定期的に点検をいただけるよう作動確認方法等も含めた広報を行います。また、設置されている皆さんには必ず作動確認をしていただき万が一に備えて下さい。

消防本部として、定期的に点検をいただけるよう作動確認方法等も含めた広報を行います。また、設置されている皆さんには必ず作動確認をしていただき万が一に備えて下さい。

秋の火災予防運動（11/9～11/15）

一日消防官が防火を呼びかけ

◆火災予防運動に先立つて
11月8日に、養父市・朝来市の女性消防団員4名に「一日消防官」をお願いしました。



▲(左から) 栢尾友里さん・岩見ちはるさん
稻津祥子さん・谷垣陽子さん

一日消防官は、養父市消防団大屋方面隊の栢尾友里さん、岩見ちはるさん及び朝来市消防団和田山支団の稻津祥子さん、谷垣陽子さんの女性消防団員4名です。両市のキャラクター、やつぱー（養父市）・ちやすりん（朝来市）もかけつけ、一緒に防火を訴えました。



▲防火クイズ(広谷こども園)

園児たちはクイズに正解すると大歓声を上げるなど楽しみながら防火・防災の知識を学ぶことができました。

また、両市のキャラクターからも広報物品を一人ひとりに手渡して火災予防の大切さを伝えました。

消防長から辞令を受けた後、通常点検を実施しました。その後、広谷こども園と中川こども園に分かれて訪問し、園児たちに防火・防災に関する○×クイズを行いました。

園児たちはクイズに正解



▲広報物品を手に記念写真(中川こども園)

終了後、4名の「一日消防官」の皆さんに感想を伺うと「初めては大変緊張しましたが、園児たちと楽しく防火○×クイズができました。防火○×クイズは園児参加型で大変盛り上がり楽しかったです」と述べられていました。

女性消防団員のソフトな口調による○×クイズの出題は、園児たちの興味を引き、楽しさの中に火の危険性を教えることができました。

消防本部では、今後もこのような取り組みを重ねて住宅用火災警報器の普及促進をはじめ、住民に対する防災教育及び応急手当の普及指導等を行っていきます。



▶水消火器を使用した消火訓練

終了後、4名の「一日消防官」の皆さんに感想を伺うと「初めては大変緊張しましたが、園児たちと楽しく防火○×クイズができました。防火○×クイズは園児参加型で大変盛り上がり楽しかったです」と述べられていました。

女性消防団員のソフトな口調による○×クイズの出題は、園児たちの興味を引き、楽しさの中に火の危険性を教えることができました。

消防本部では、今後もこの

くさんの子どもたちが順番待ち、搭乗前の緊張した面持ちから一転、搭乗後にはたくさんの笑顔が溢れていたのが印象的でした。搭乗体験を終えた子どもから、「去年は乗れなかつたからうれしい」といった感想を聞くことができました。

消防車搭乗体験では、た

11月17日、養父市上箇Yタウン駐車場で「消防ふれあい祭り」を開催しました。

当日は天候に恵まれ、多くの方々が来場され、はしご車搭乗体験や水消火器を使用した消火訓練、AEDの取扱いなどを体験されました。

はしご車搭乗体験では、た



▲はしご車搭乗体験の様子

消防ふれあい祭り

その他にも、消防車や救急車をバックに写真撮影する姿などが数多く見られました。

回を重ねることに来場者も多くなっている消防ふれあい祭りですが、この体験を通してたくさんの方々に防

火・防災の知識や関心を持ついただければと願っています。



▲一斉放水訓練の様子



▲一斉放水の様子

秋の火災予防運動に伴い、朝来市では、11月9日に和田山町中区で地域住民・和田山支団・消防本部が合同で、農地でのあぜ焼きが強風に煽られ付近の建物及び山林に燃え移る恐れがあるとの火災想定で訓練を行いました。訓練では中継送水や放水を行い、他機関との連携を深めました。

また、地域住民を対象にし、た消火器の取り扱い訓練も併せて行うことで、防火意識の向上を図りました。

11月10日、養父市関宮地区において、住宅密集地火災防ぎよ訓練を実施しました。訓練は、住宅が立ち並ぶ関宮地区内の建物から出火し、風速15メートルを超える強風により、延焼拡大の恐れがあるとの想定で行われました。

自主防災組織による消火栓を使用しての初期消火及

び住民の避難誘導に続き、養父市消防団と南但消防本部が連携して遠距離中継送水を行い、会場の関宮コミュニティスポーツセンター体育館へ向け一斉放水を実施しましたほか、兵庫県消防防災航空隊による上空からの消火活動が行われました。

また、(株)オーシスマップが保有する小型無人機(ドローン)を使用して、空撮映像から避難状況や延焼経路を把握しました。



▲応急手当の講習

天候に恵まれた1月10日、多数の来賓を迎えて、南但消防本部「消防出初式」を開催しました。式典では南但広域行政事務組合多次管理者の式辞に続き、太田消防長が訓示を述べ、安全・安心な南但を目指し、職員が一丸となることを誓いました。

屋外訓練場では、消防車両7台、職員30人が部隊指揮者の指揮により、小隊ごとに車両前に整列し、観閲者による部隊観閲を受けました。



▲和田山高等学校生徒による小型ポンプ操作法

和田山高等学校生徒による小型ポンプ操作法を図ることが出来ました。宮地区住民の防火意識の高揚及び関係機関の連携強化を図ることが出来ました。

一斉放水終了後には、消防職員による応急手当の講習やアルファ化米の配給が行われました。この訓練には、関宮地区住民約270人、市消防団、養父警察署、(株)オーシスマップ、兵庫県LPガス協会、養父市役所、兵庫県消防防災航空隊及び南但消防本部の総勢約460人が参加し、関

山高等学校生徒による小型ポンプ操作法を行い、生徒たちはホースと筒先を持ち、火点に見立てた的を目掛けて放水しました。約10メートル離れた的を放水で勢いよくはね飛ばすと、見守る来賓らから歓声が上がり会場を盛り上げてくれました。



▲観閲者による部隊観閲

和田山支団 夜間合同訓練

秋の火災予防運動 住宅密集地火災防ぎよ訓練（養父市）

令和2年消防出初式

消防写真館




朝来ふれあい元気祭り
(11月4日 朝来市役所朝来庁舎)

朝来ふれあい元気祭りに消防車両の記念撮影ブースを設けました。多くの親子連れが来場し、皆さん笑顔でポーズを取りました。



福祉村合同訓練 (10月16日 真生園)

火災発生時、被害を最小限に抑えるために、消防本部と福祉村関係施設が連携し、合同訓練を実施しました。屋内に取り残された方も無事救助されました。



防火研修会 (11月 左:養父消防署／右:朝来消防署)

秋の火災予防運動の一環として、養父市・朝来市内の宿泊施設を対象とした防火研修会を実施しました。近年発生した火災概要や宿泊施設に関する消防法令の内容について説明した後、消火器や屋内消火栓の取り扱い訓練を行いました。

列車事故対応合同訓練

(11月5日 J R 和田山駅構内)

踏切内の事故による多数傷病者の発生を想定した訓練を実施しました。各関係機関と連携し、負傷者の救出活動や応急処置を行いました。

動員件数は31人増加しています。前年と比較すると出動件数は17件減少し、搬送人員は31人で搬送人員は2,823人でした。前年と比較すると出動件数は3,079件、救急件数は2,073件、搬送人員は2,823人で搬送人員は増加しました。

救急

※出動件数は減少
搬送人員は増加

署別	総 数	朝来署	養父署
総 数	24 (26)	11 (21)	13 (5)
建 物	9	3	6
林 野	2	0	2
車 両	1	1	0
その他の	12	7	5

()内は前年件数

火災件数は24件で、前年と比較すると2件減少しています。朝来署管内では10件減少し、養父署管内では8件増加となっています。

※総件数は減少

林野火災が増加

火災

消防白書

令和元年
1月～12月

署別	総 数	朝来署	養父署	管 外
総 数	52 (63)	26 (27)	26 (36)	0 (0)
交通事故	27	17	10	0
機 械	1	0	1	0
水 難	2	0	2	0
その他の	22	9	13	0

()内は前年件数

救助件数は52件で、前年同期と比較すると11件減少しています。その内、30件で救助活動をしています。

救助

署別	総 数	朝来署	養父署	管 外
総 数	3,079 (3,096)	1,520 (1,596)	1,559 (1,500)	0 (0)
急 病	1,884	931	953	0
交通事故	222	131	91	0
一般負傷	490	236	254	0
その他の	483	222	261	0

()内は前年件数



消防訓練(12月24日 出合こども園)

消火器の取り扱い訓練が行われ、勢いよく放水しました。園児達も興味津々で、消火器の操作方法を学ばれました。



消防訓練(12月1日 竹田区自衛消防団)

消火器の取り扱い訓練後、てんぷら油火災の実験を行いました。炎が大きく立ち上がり、誤った消火方法の怖さを学ばれました。



避難訓練(11月20日 公立八鹿病院)

もしもの時に備えて避難訓練が行われました。実際に患者役を配置し、速やかに安全な場所に避難しました。



震災行事(1月17日 和田山特別支援学校)

防災イベントが行われ、ジャッキアップ体験コーナーを救助隊員が担当しました。子どもたちが協力し下敷きになった人形を必死に救出していました。



一人暮らし高齢者防火訪問(11月 養父市・朝来市内)

一人暮らしの高齢者世帯から火災を未然に防止するために、防火指導員がご自宅を訪問し、火災予防のお話をさせていただきました。台所などで火を使用する場合の取り扱い状況や住宅用火災警報器の設置状況について確認し、火の用心を呼びかけました。



南但消防本部管内では、昨年24件の火災が発生しました。その中で最も多い火災の原因是、枯草やごみの焼却中に付近の枯草等に燃え広がったものでした。この枯草やごみの焼却による火災は、空気が乾燥し風が強い日が多い春先に頻発しがちですが、昨年は8月にも同様の火災が頻発しました。

このことから必ずしも気象条件が起因して発生しているのではなく、火を取り扱う人の認識不足や油断が大きな要因となっているようになります。



ごみの野外焼却(野焼き)は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されていますが、農業・林業を営むために、やむを得ず行う場合のみ、例外的に認められていることから、ご近所の理解を得て迷惑にならないよう細心の注意を払うようにお願いします。

- ① 乾燥注意報が発令されている時や風の強い時は行わない。
- ② 周囲に燃えやすい物がある場所では行わない。
- ③ 必ず複数人で行い、焼却中はその場を離れない。
- ④ 一度に実施せず、小規模で少しづつ分けて行う。
- ⑤ 万が一に備え、十分な消防用水を準備する。
- ⑥ 確実に消えたことを確認してからその場を離れる。

火災調査レポート

枯草やごみの焼却からの火災に注意!

【必ず守りましょう。】

INFORMATION

お知らせ

◆高規格救急自動車更新

12月24日に養父消防署配備の救急車1台が更新されました。

この救急車は4WDで積雪時など但馬地域特有の悪路に対応できる車両になっています。他、夜間活動時の視認性及び安全性も向上しています。



◆朝来消防署の消防車両更新

朝来消防署のポンプ車が更新され、令和2年1月25日

2020年東京五輪に伴う、聖火リレーの兵庫県枠のランナーとして南但消防本部の丸山美穂消防副士長が選ばれました。「生まれ

◆オンラインピック 聖火ランナー

2020年7月18日に京都府京都市伏見区の京都アニメーションで発生した爆発火災を受け、同様の事案の発生を抑止するため、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令が公布されました。規則の改正に伴い、令和2年2月1日よりガソリンスタンドでガソリンを販

ナードとして走れるのはとても嬉しいです。笑顔いっぱい

育った兵庫県を聖火ランナーとして走れるのはとても嬉しいです。笑顔いっぱい

いで走りたいです」

◆ガソリンの詰め替え販売における本人確認等について

▲丸山美穂消防副士長

売するため容器に詰め替えるときは、顧客の本人確認（運転免許証、マイナンバーカード、バスポート等）、使用目的の確認及び販売記録の作成が必要となります。また、ガソリンを容器に詰め替えて購入するときは、ガソリンの詰め替え販売注文書を記入し、身分証（運転免許証、マイナンバーカード、パスポート等）の提示、使用目的を明らかにする必要があります。

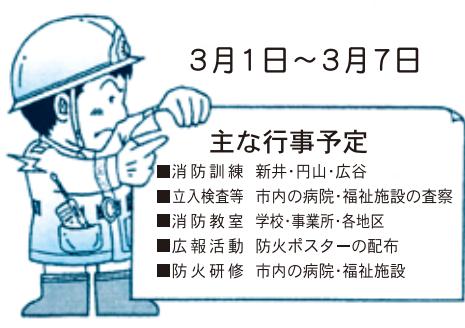


▲ガソリン購入に係るリーフレット

3月1日から3月7日までの一週間、全国一斉に春の火災予防運動が展開されます。また、4月1日からの1ヵ月間、山火事防止運動を展開します。火災ゼロに向け、訓練・広報・巡回などの取組みを行います。

◆春の火災予防運動

山火事防止運動



主な行事予定

- 消防訓練 新井・円山・広谷
- 立入検査等 市内の病院・福祉施設の検査
- 消防教室 学校・事業所・各地区
- 広報活動 防火ポスターの配布
- 防火研修 市内の病院・福祉施設



NANTAN 119だより

NANTAN 119だより 第21号

2020年2月1日発行(年3回発行)

- 発行・編集
南但消防本部予防課
兵庫県朝来市
和田山町枚田436-1
- TEL 079-672-0119
- FAX 079-672-5046

南但消防本部